

信念を貫くことと 時代のニーズに対応して 進化するということ

ツネイシカムテックス

TSUNEISHI-KAMTECS



1973年12月 日本最大級の廃油処理プラント完成

みろく

廃棄物業界においてリーダー的存在であるツネイシカムテックス（株）。その信念は、環境汚染に対する問題意識です。廃棄物処理、資源の有効利用、さらにはリサイクルなどに果敢に挑戦して、産業廃棄物処理のスペシャリスト企業として進化し、今日では世界でも有数の実績と技術力を誇る組織としての評価を獲得しています。そんなツネイシカムテックスの時代のニーズに対応してきた進化の物語を紹介します。

ツネイシカムテックス 年表

TSUNEISHI KAMTECS HISTORY

1967年 5月	神原タンククリーニングサービス（株）設立
1967年 9月	船舶廃油処理 運輸大臣許可取得
1973年12月	日本最大級の廃油処理プラント完成 (第1焼却炉3T/H含む)
1975年 2月	産業廃棄物処理業 広島県知事許可取得
1976年 6月	第二焼却炉完成（第2工場）
1977年11月	第三焼却炉完成（第2工場）
1982年11月	廃油処理運搬船 第2ブルーオーシャン就航
1985年 1月	新第1号焼却炉完成（常石工場）
1989年11月	福山工場完成
1990年 4月	社名を（株）カムテックスに変更
1996年 4月	環境技術の開発と化学分析を行う 環境技術センターを開設
1997年 8月	ナホトカ号油濁防除の功績に対し 運輸大臣より感謝状授与
2002年11月	新炉完成・本社機能を福山工場に移転
2003年 8月	ISO14001認証取得
2010年 4月	汚染土壤処理業 許可取得
2010年 4月	廃石綿等の廃棄物処理 環境大臣認定取得
2010年 7月	社名をツネイシカムテックス（株）に変更
2011年10月	（株）埼玉ヤマゼンを完全子会社化
2012年10月	（株）アースクリエイトを完全子会社化



専門企業として設立



1960年代、戦後の復興を遂げた日本の工業生産力は、飛躍的に成長しました。しかし、その反動として、大気汚染、海洋汚染など環境問題が大きくクローズアップされるようになりました。

そんな時代背景の中で、ある会

社を常石グループが立ち上げました。神原タンククリーニングサービス（KTCS、1967年設立）という会社です。社名からも想像できると思いますが、当時の海洋汚染の一つの原因となっていた、タンカーの廃油を専門的に処理する会社です。

「海洋汚染防止法の成立」
設立当時（1967年）、社会は「海洋汚染に関しての問題意識はあるものの、具体的な取り組みや法整備は進んでいませんでした。したがって、KTCSの顧客となるはずのタンカー

油処理に取り組んでいませんでした。事実、設立から3年近く、KTCSの社員数はわずか5人、月の売上高は50万円そこそこのこと、低空飛行どころか、まだまだテイクオフさえしていない状態にあったのです。

劇的な転換は1970年のことです。この年、海洋汚染防止法が成立して、日本船籍のあらゆるタンカーの廃油処理が義務化されたので

運航各社も、それほど熱心には廃油を専門的に処理する会社です。この年、海洋汚染防止法が成



す。KTCOSに対する世間の目は「変しました。それは、業界の最先端を行くスペシャリスト企業としての注目と期待だったのです。

西日本でのシェア

60%以上

社員数5人、売上高50万円（月）。雌伏ともいってべき3年間、KTCOSはまだ手をこまねいていたわけではありません。大手造船会社が稼働させていた廃油処理プラントを視察して、その長所と短所を見極めて自社で稼働させるべきプラントに取り入れるかを構想し、最新の設備の準備をしていました。

KTCOSの廃油処理プラントの特徴は、廃油処理ばかりか再生も可能な、当時としては最先端のプラントでした。大手を含めて他のプラントは、水と油を分離するだけで、再生つまり資源のリサイクルのことは考えていないプラントだったのです。

もう一つ、廃油処理プラントを搭載した5000トンの船を依頼のあつた各地に派遣して、クライアントのもとで処理できるという点も、顧客を獲得する要因となりました。

このように、自ら招いた追い風に乗つて、設立6年目には、瀬戸内海、九州海域を含めた西日本地域60%以上のシェアを誇る、リーディングカンパニーの地位に上りつめたのです。

そして

ツネイシカムテックスへ

廃油の再生とは、産業廃棄物の有効利用です。このことが、KTCOS

の新たな方向性、つまり「タノククリーニングサービス」の領域を超越した臨機応变な方向性を示すことになりました。産業廃棄物処理という、廃油処理だけではない、環境全般をカバーする新たな分野への挑戦です。

時代のニーズに対応すること進化するということ

全国展開、そして世界へ

2015年現在、ツネイシカムテックスの国内拠点は、本社・工場のある福山（箕沖）をはじめ、首都圏の



埼玉（マニテリアルリサイクル）、東北の福島（サーマルリサイクル）を含め3拠点です。

また、ツネイシグループの企業としての宿命ともいって世界展開としては、工業化の

神原タノククリーニングサービスとして瀬戸内に誕生した小さな会社は、半世紀になろうとする歴史を積み重ねて、ツネイシカムテックスとして世界を目指そうとしています。



重油流出事故への取り組み

「ブルーオーシャン」 廃油処理運搬船

そんなツネイシカムテックスを、産業界は「産業廃棄物処理のパートナー」と呼んでいます。そこに込められた意味は、あらゆる産業廃棄物を安全かつ適切に処理して、処理の過程で発生する熱エネルギーや物質は、新たな資源として再生利用する企業というものです。

以上のシェアを誇る、リーディングカンパニーの地位に上りつめたのです。

神原タノククリーニングサービスとツネイシカムテックスを語る時、忘れてはならないのは1974年12月の、三菱石油水島工場の石油タンク破損による流出重油（7500t、9500kL推定）の処理です。流出した重油は瀬戸内海に広がり、美しい瀬戸内の海岸を汚染しました。重油は各地で回収されました。海水と混じり合った状態で、その処理が大問題となりました。この処理を担当した、瀬戸内の自然環境保全に取り組んだのが、当時のKTCOSでした。

本文でも少し触っていますが、KTCOS（当時）のシェア拡大に貢献したのは、5000トンという巨大な船体に油水分離プラントを搭載した、その船名も「ブルーオーシャン」と名づけられた、廃油処理運搬船でした。当時、廃油を処理したいタンカーは、プラントの立地する場所まで船を持って行く必要がありました。

これが大きな問題でした。例えば、大型タンカーの入渠地まで回航して廃油処理をすると、往復で数日、さらに廃油処理に1日が必要になります。ところが、KTCOSに依頼すれば、ブルーオーシャンが指定された場所に赴くため、船を回航する必要はありません。こうして、ブルーオーシャンは各地に赴き、フル回転で廃油処理と再生を行つたのです。

船にプラントを搭載して機動性を持たせてビジネスを展開するというのは、3年間の雌伏の中で企画・立案・準備・実践された、KTCOSのオリジナル戦略でした。ブルーオーシャンは2代（第1、第2にわたって廃油処理に活躍しました）。

シカムテックスは、産業廃棄物処理のパートナー企業（工場）としての評価を得ているのです。

進む地域、特に東南アジアへの展開を予定しています。こうした国々への産業廃棄物処理ノウハウの提供や工場進出は、今後のツネイシカムテックスの成長には欠かせないものになるはずです。

すでにバンガラディシュでは、建設廃棄物の建材再利用工場の建設と販路の調査を、またベトナムではJICA（国際協力機構）と共同で市場調査を開始して着々と体制を整えつつあり、今後数年のうちに具体的なアクションを起こすことになります。

すでにバンガラディシュでは、建設廃棄物の建材再利用工場の建設と販路の調査を、またベトナムではJICA（国際協力機構）と共同で市場調査を開始して着々と体制を整えつつあり、今後数年のうちに具体的なアクションを起こすことになります。

Q 出会ったきっかけと印象は?

孝夫 東京に一時帰国中に、たまたま知人を通して知り合いました。印象は、ただただ「よく喋る人」。話題を探さなくて良いから、楽でした。今でも用もなく電話をかけてきて、喋り倒します。

真由 知人の紹介です。「大柄な人だなあ」と思いました。



Q 海外での生活はいかがですか?

孝夫 私は仕事上便利な香港をベースに、真由は子どもの教育に恵まれたスイスをベースに、別々に生活しています。

夫婦で話そう

5

このコーナーでは、
ファミリーの中の家族のストーリーを
ご紹介します。

5回目は、
神原孝夫さん・真由さんご夫婦です。

香港は狭い地区の中に必要な要素がすべて凝縮されているので、大変機能的な街だと思います。東京と比べても引けを取らない食文化の豊富さも、おすすめできます。ただし、小さい子どもを育てるには、その狭さが仇になります。

反面、スイスは環境的にも教育システム的にも、子育てには大変恵まれています。ただし、物価が高いことが、お財布的に辛いです。

海外の生活は、日本にいるのと比べ不便な点が多くありますが、人間案外慣れるものだし、それ以上に仕事面や人との交流面でのメリットを享受しています。

真由 当たり前ではない生活をさせていただけることに感謝します。

Q お子さんたちへの想いは?

孝夫 どの親も同じでしようが、まずは健康に育つてほしい



Q 香港のおすすめスポットは?

孝夫 とにかく美味しい中華料理を楽しんでほしいです。癖はあるけれど、は

です。私が仕事を優先している分、真由が家庭的な環境を作つて家族の大切さを伝えています。前妻の子どもたちにも分け隔てなく、一つの温かい家族としての絆を真由が作ってくれることにいつも感謝しています。そして子どもたちも、その絆を大切にしてほしいです。

真由 常に感謝を忘れずに。

Hong Kong

孝夫さん連絡先

住所 : 27E, Island Lodge,
180 Java Road,
North Point,
Hong Kong
TEL : 090-7134-4020

Switzerland

真由さん連絡先

住所 : Rue de la Porcelaine 13,
Nyon, 1260,
Switzerland

まるで止められない潮州料理。贅沢な海鮮をふんだんに使う広州料理。本場よりも美味しいとの噂の上海料理。種類豊富な食材を楽しむ火鍋屋。飽きることはないと私は思います。

真由 ディズニーランド! 空いていて、とてもいい!

Q 言いたいことは?

孝夫 家族の絆を大切にしてくれていることに、いつも感謝しています。お喋り好きはよく分かります。

ですが、やたらと電話して、しかも長電話。少し電話代節約しようよ。

真由 主人の優しさに感謝しています。長時間のお手洗いは、ちょっと…。





第3回 ファミリー総会



3月28日(土)

Saturday

15:00 ファミリー総会2015開催

15:20 講演会

・大人向け「グーグルの人材活用」

講師:有馬 誠氏(前 グーグル株式会社 代表取締役)

・子ども向け「ハードルを越える」

講師:為末 大氏(世界陸上銅メダリスト)

17:30 夕食会

3月29日(日)

Sunday

8:30 イベント

・ゴルフ(神石高原ゴルフ)

・アウトドア体験(子ども対象)

・紅茶の楽しみ方(女性対象)

12:30 昼食会(ガーデンバーベキュー)

14:00 フォトコンテスト発表

14:30 散会

為末さんは、講演会で子どもたちや私たちに、いろいろなことを教えてくださいました。世界大会で2度の銅メダルを獲得するまでの道のりは長く、大きな失敗を経験した過去から目をそらさず、海外でのチャンスに臆することなく挑戦してきたからこそその栄光なのだと知りました。

現在、息子はソフトボール、娘はスイミングとダンスに夢中になっていますが、それぞれの目標に向かって努力を惜しまず、失敗を恐れずチャレンジしてもらいたいと思いました。

そして、その姿をずっと応援し続けていきます。

「ハードルを越える」
為末さんの講演会に
参加して

藤巻 登喜子さん

第3回 ファミリー総会アンケート集計 (回収数37人)

	とても 良かった	良かった	普通	あまり 良くなかった	良くなかった	無回答
2日間のファミリー総会全体の感想	22	14	1	0	0	0
28日(土)講演会	21	10	3	0	2	1
28日(土)夕食会	23	10	3	0	0	1
29日(日)アウトドア体験・紅茶講習・ゴルフ	18	12	5	0	1	1
29日(日)フォトコンテスト	14	14	3	0	0	6
総会開催時期について	16	9	3	1	1	7

03/29

アウトドア 体験!



紅茶を 楽しむ 女性たち



ガーデン バーベキュー



「英國式紅茶のおもてなし」 講座に参加して

武田 恵子さん

このたびのファミリー総会2日目の午前、女性陣は英國式紅茶の基本的知識を学びながら、優雅なひとときを過ごしました。

ティーポットの選び方から、ゴールデンルール（良質の茶葉を使う、ティーポットを温める、茶葉の量、新鮮な沸騰した湯を使う、正確な蒸し時間）、そして最後の滴まで注ぐことなど、今まで気にしていなかつたことを教わりました。そして実際に各紅茶を淹れ、飲み比べてみて、香りの違いや色の違いもよく分かりました。また、BBQの準備をしている子どもたちに申し訳ないな、と思いつながらも、しつかりスイーツまでいただき、お腹も大満足な時間でした。

たまに集まる高校時代の友人たちとの次回のお茶会は、今回の知識を応用して、いつもよりずっとお洒落に優雅に過ごしたいと思ひます。

ありがとうございました。

楽しかったバーベキュー

藤巻 真優さん

神石高原でバーベキューをしました。バーベキューにはごはんを作る人や、ざいりょうを切る人や、お買物に行く人がいます。私はごはんを作る人でした。

お米をとぐのは水がとうめいになるまでやるからたいへんでした。その後、お肉をやきました。お肉いがいにもやさいをたくさんやいたりしてたいへんでした。でもそれが、飲み比べてみて、香りの違いや色の違いもよく分かりました。

たまに集まる高校時代の友人たちとの次回のお茶会は、今回の知識を応用して、いつもよりずっとお洒落に優雅に過ごしたいと思います。

開催時期は?

- 寒くも暑くもない時期。
- もう少し暖かい時期が良い。
- 波心亭の命日に合わせたら?
- 年度末のままがいいと思います。
- 上着で体温調節ができる時期で、とても良かった。
- ヨーヨーショー
- パフォーマンスが盛り上がった。
- 世界にたつた二つのヨーヨーが作れて嬉しかった。
- 失敗談も交えて、子どもの励みになった。
- バーベキューが楽しかった。
- 珍しいイノシシの肉を食べることができた。
- 全体的に
- しゃしんをいっぱいとれた。
- 名前が分かるので、名札はありがたかった。
- 回を重ねるごとに顔が分かるようになり、全体的に楽しかった。
- 食事
- 企画も運営もホテルのサービスも、どれも気分良く過ごせました。

改善すべき点、気になった点は?

- アウトドア体験は大人の分も作らなければいけないので、少し面倒です。
- 料理に無駄が多い。
- 夕食時間をもう少し早く始めてほしいです。
- 委員の皆さんの負担が減ったら良いと思います。
- 今後取り上げてほしいテーマは?
- スポーツ選手とのこうりゅう。
- 子どものスポーツ大会。
- 年代別でスポーツをしても良い。
- 愛子さんのヨガ講習。
- 1日の講演会に女性向けのものがあれば良い。

良かった点、印象に残ったものは?

- 講演会
- 有馬さんのお話が大変勉強になりました。
- 為末さんの講演会がすばらしかった。
- 子どもの励みになった。

私の好きな本、 おすすめしたい本



このコーナーでは、神原ファミリーの各世代から、ご自分の好きな本、おすすめしたい本を紹介してもらいます。気になった本があったら、ぜひ手に取ってみましょう!

も尊敬する日本人はウエスギ・ヨウウザン。かつてケネディ大統領が語った。**上杉鷹山**(治憲)は江戸時代の1766年、上杉家第十代目の米沢藩主となつた。上杉謙信を初代とする名家・上杉家も、当時は財政破綻し、領内は荒廃し、人心ははなれ、領土の幕府返上を決意する状況であつた。はすべて人によつてなる。いかに有能な人間を自分のもとに組織化するか。上杉鷹山は、有能な人材を登用し、財政改革、産業開発、僕約奨励、文教刷新等を行い、すぐれた業績を上げた。江戸時代における名君の一人としてその名を謳われ、米沢藩の中興の名君となつた。

な お、吉川弘文館の人物叢書『上杉鷹山』があるが、山形新聞に連載された童門冬二の『小説 上杉鷹山』が読み易い。



『小說 上杉鷹山』

財政再建を果たした 米沢藩の名君



神原 誠之さん

しかしこの本で一番伝えたいことは、非現実的なストーリーではありません。「一体自分にはどのような支えがあつて、今の自分が成されているのか。今まで自分は大切なものを、例えば時間、趣味、家族…をどれだけ大切にし、生活してきたか。よく考えてみると、大切なのを大切にすることを忘れて当たり前のように生活し、逆にどうでもいい些細なことばかりにこだわっていた、なんてことはないでしようか。」**携帯電話、映画、時計、猫…。**もしもこの世界から消えたなら、もしあなたが、あと一週間しが生きられないと知つたら、世界からあなたが消えたなら、あなたたはそれまでに何をしますか。



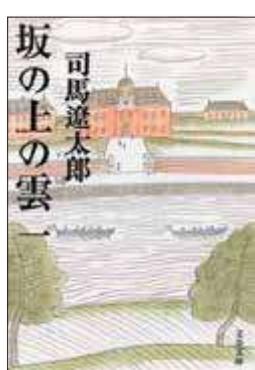
『世界から 猫が消えたなら』 (川村元氣／小学館)

あと一週間の命なら、あなたは何をしますか



武田 京子さん

くは、本の中で特に秋山兄弟の弟、
眞之が好きです。なぜなら、子規とともに文学の道を志すも兄を思い海軍兵学校へ進学し、そして、近代日本海軍の戦術を作り上げたからです。ぼくも、眞之の様に自分の人生に向かって、どんな事があろうと、努力を続ける人になりたいです。
みなさんも、この本を読んで心を熱くしてください。



『坂の上の雲』 (司馬遼太郎／文芸春秋)

**人生に向きあつて、
努力を続ける人になりたい**



神原一輝さん

Present

新

新成人になられた
武田 祐樹さん、
神原 颯香さんのお言葉

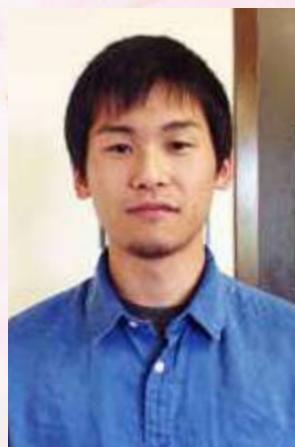
成

そしてお二人に
親御さんから
贈るお言葉

人

二十歳を迎えて

武田 祐樹さん



二十歳の祐樹へ

父より

子どもの頃は、祐樹は長男ということで、少し厳しく育てすぎたかもしれません。最初の子どもですから、それが厳しいのか甘いのかもよく分からなかつたわけですが。でも、いつの間にか責任感の強い立派な青年に育ってくれていました。

もちろん厳しい父親だつだけではなく、連休になると泊まりがけの家族旅行にはよく出かけましたね。ディズニーランドやUSJにも行つたけど、お城やお寺など史跡探訪の旅にもたくさん行きました。「またお寺なの〜？」と不満続出でしたが、いずれふと気づくと、きっと祐樹もお寺巡りをしていることでしょう。幼児体験というやつですね。悪しからず。

中学生の時には自分でクラブを立ち上げてまで、バレーボールに情熱を燃やしていたのだけれど、いかんせん少し身長が伸び悩んでしまった。逆にその頃、並行してやつていた音楽で、作詞作曲までやるようになるとは思つていませんでした。こちらも、バンドのメンバーをから集めてがんばっていました。きっと祐樹は、何か新しいものを企てるに向いているのかもしれません。



昨年無事に二十歳を迎えた。これからやりたいこと、目指す道を決めなければならぬ時期に入っています。

私は現在個人的に音楽活動をしており、作詞、作曲、レコーディングのほとんどを自分で行っています。しかし、音楽活動をすることで収益を得て生活することにあまり関心を持っています。将来は音楽とは関係のない仕事に就き、収益にまつたく執着しない状態で音楽活動を続けていきたいと思っています。

このように、まだ明確には将来の夢が決まっていませんが、これから先、今まで以上に多くの経験をしながら、人としてもアーティストとしても成長していきたいと思っています。

お母さんは、祐樹は根拠のない自信家だと言つていましたが、信念を持つて人と関わることができることは君の大切な美点です。これからも多くの人からたくさんのこと学んで、いろいろな意味で幅の広い大人になつてください。周りの人々を助け、勇気づけ、幸福にできる大人になつてください。

たちまちの望みは、祐樹がアメリカから無事で帰ってくることです。美味しい酒を酌み交わしながら土産話が聞けることを、今から心待ちにしています。

貪欲に知識を 吸収したい

神原 明果さん

私は『神原勝太郎物語』を読んで初めて、神原家と常石グループの歴史を知りました。

勝太郎さんは「勉学よりも一家の暮らしの方が大事だ」と、学校をやめてからも船の仕事をしながら、空いた時間に法律、簿記、漢学などを進んで学んでいたと知り、私も今こうして大学で学ばせてもらっていることに感謝しなければと思い、勝太郎さんのように知識を吸収することに貪欲に生きていきたいと感じました。

また、神原家を支えてきた強くたくましい女性の話にも、強く心打たれました。私も強くたくましく努力を惜しまない女性を目指して、東京でがんばっていきたいと思います。



※感想文を募集しています

成人を迎えるに当たって

神原 鳴香さん



鳴香さんとご両親

母より

しつかり者で頼もしい鳴香へ

鳴香は幼い頃から意の強い子でした。生まれた時に胃潰瘍を持って生まれてくるくらい少々神経質なところもありますが、周りのこともよく気がつく、しつかり者です。家中で見当たらない物があった時は、鳴香に聞くと「あそこにあった」と言つて教えてくれることもしばしばあつたくらいです。こんなしつかり者なので、親の私たちもかなり鳴香を頼りにしています。

ただ、家ではしつかり者ですが、外に出ると急におとなしくなってしまい、自分の意見などをなかなか言えないようなところが欠点です。そこは本当に惜しいと思います。

今まで長いよう短かった、でもやっぱり長かつた20年。成人式の着物姿を見た時には、そのまっすぐ成長した姿にホッとした。

こんな鳴香なので、将来向けても自分の道は自分で見つけるのではないかと思い、任せています。大学進学の時も、自分で行きたい学科を見つけ、他学科の推薦の話も断り、目標に向かって一途に突き進んでいたようなどころがありました。

しかし判断に悩む時は、「どちらでもいい」と優柔不断になる時もあるようです。そんな時は、また親子でじっくりと考えて決断していけば良いと思います。

これからも、今までと変わらず…と言ふか、これからは今まで以上にしつかりと、この世の中を生き抜いていくてほしいと思っています。

新成人

去年無事に成人を迎えることができました。まだ学生で社会に出ていないこともあります。つまり大人になったという自覚はありませんが、高校生の時よりも、一人でしなくてはいけないことや、バイトなどで多くの人と接する機会が増え、少しずつ大人に近づいてきているのかなと感じています。

私は今、大学で経営システムという分野を学んでいます。高校生までまったく就きたいと思つた職業がなく、数学が得意で将来役立ちそうなパソコンを学びたい、という理由だけでこの学科を受験しました。

就職が近づき、ゼミを専攻する上で何一番学びたいかを考えた時に、大学で番興味を持った授業のプログラミングを学ぶゼミに入りました。まだこれを絶対に仕事にしたいと思うことはありませんが、今学んでいるプログラミングを活かせる仕事に就きたいなと思っています。

また、私自身積極性が足りないとこがるので、就職活動の始まるあと一年でそれを身につけて、社会に出たらしっかりと自分の意見の言える大人になりたいと思います。

ファミリー予定

今年も5人の子どもたちが、イギリスでのサマースクールに参加します。



神原 さくらさん 7月26日～8月8日

神原 秀哉くん 7月26日～8月8日

神原 璃穂さん 7月26日～8月8日

藤巻 匠くん 7月26日～8月8日

武田 浩樹くん 7月26日～8月15日

ファミリー動向

神原満夫さん・志穂さん夫妻に、2015年5月7日、男の子が誕生しました！

かんばら けんじろう
次男 神原 健治郎ちゃん



パパとママからのメッセージ

我が家の第四子です。名前の由来は、「健」健康に育つことを祈念し、長男・康太郎と合わせて「健康」となるようにしました。「治」父の字をもらいました。「朗」生まれすぐの顔を見て、朗らかなイメージが湧いたので、その字を当てました。名前の通り、健康に、そしてその朗らかさで私たちの家族内を穏和に保ってくれることを願っています。皆さま、これからよろしくお願ひします。